

令和 8 年度 技術講演会 【ライブ配信あり】

地形学や地生態学から地質リスクを考える

プログラム

岡山県地質調査業協会 HP から申込可
<https://okayama-geo.jp/>

- 12:50~13:30 受付
13:30~13:40 会長 挨拶
13:40~14:40 実務に役立つ地形から見た地質リスク
(エイト日本技術開発 理事 技師長 木村隆行) 60 分
14:50~15:50 地質リスク評価への地形学的視点
(関西大学 教授 黒木貴一) 60 分
16:00~17:00 地生態学的視点から見た地質リスク
(山口大学 教授 太田岳洋) 60 分

日時:令和 8 年 9 月 25 日(金) 会場・Web 併用(ライブ配信あり)

講師:太田岳洋 山口大学教授。応用地質学、火山学、応用地球化学分野が専門。鉄道総合技術研究所防災技術研究部長、山口大学准教授を経て現職。防災・減災や建設分野において、理学的考え方の実学への適用を進めており、今回は、地生態学視点から地域の自然環境を一連の系として把握する最新の地質リスクについてわかりやすく解説する。

講師:黒木貴一 関西大学教授。防災地形学、自然地理学、地域環境学が専門。国土地理院、福岡教育大学を経て現職。地球表面の岩石、水、空気そして人の移動に伴う地形変化を、時間と空間の切り口から見出す研究をしている。今回は、地質リスク推定に役立つ、見過ごしやすい地理空間情報について、わかりやすく解説する。

講師:木村隆行 エイト日本技術開発理事技師長。応用地質学、応用地形学、地盤工学が専門。防災保全事業部長、常務執行役員を経て現職。長年、地質調査分野で係わってきた応用地形学の分野から、地質リスク評価に使用できる最新の評価技術について、わかりやすく解説する。

場所:岡山国際交流センター 2F 国際会議場 会場 80 名 Web500 名

岡山市北区奉還町 2 丁目 2 番 1 号(JR 岡山駅西口より徒歩 5 分)

質疑: Web 参加ではチャットのみとなりますので、ご了解ください。また、会場のみ口頭での質疑が可能です。そのためできるだけ会場参加ください。また、HP で後日、資料を公開予定です

主催:岡山県地質調査業協会

後援:一般社団法人中国地質調査業協会 一般社団法人日本応用地質学会中国四国支部 公益社団法人地盤工学会中国支部
公益社団法人地盤工学会中国支部岡山地域セミナー 一般社団法人建設コンサルタンツ協会中国支部
一般社団法人アンカー健全度協会中国支部 一般社団法人岡山県測量設計業協会 統合物性モデル技術研究会
山陽新聞社 RSK 山陽放送 RNC 西日本放送 OHK 岡山放送 TSC テレビせとうち KSB 瀬戸内放送 Oni ビジョン

申込: 講演会 無料 意見交換会 有料 当日 6000 円程度 会場周辺予定 17 時 30 分 17 人予定

申込: 下記 URL より申し込みください。申し込み期間 9 月 15 日までです。確認返信とウェビナー(teams 会議室)の配信は、定期的に 1 週間~10 日程度に行いますので、ご了解いただければ幸いです。なお、岡山県地質調査業協会 HP から可能です。

<https://forms.office.com/r/QfdnVLWMeP>



CPD:3.00 (180 分) ジオスクリーニングネット GEONet 登録 (建設系 cpd 協議会加盟団体)



GEONet 全国地質調査業協会連合会登録 ID4799。JCCA 登録の場合は、CPD 認定団体「GEONet 全国地質調査業協会連合会」を選択ください。No はなしでも可能です。会場参加者は会場で確認いたしますが、Web 参加者のみ、下記の URL で申請ください。HP から可能です。期間は講習会後の 9 月 25 日~10 月 2 日で、それ以前や以後に申請した方は認められません。講演時間のはじめとおわりに表示したキーワードを記入し、申請ください。確認した Web 参加者と会場参加者に岡山県地質調査業協会の CPD 受講証明書をメールで送付させていただきます。受講証明書送付は 10 月 19 日~30 日です。10 月 30 日以後でまだ届かない方は、パンフ連絡先、木村までご連絡ください。

<https://forms.office.com/r/E9M3x6vuS5>

連絡先 岡山県地質調査業協会 技術委員長 086-252-8941 つづけて 7100 木村隆行 (エイト日本技術開発 内)
メールアドレス kimura-ta@ej-hds.co.jp ○を@に換えてください